

NSF、PIRE プログラムの下で国際協力研究プロジェクト17件に対して
総額6,900万ドル超を助成（9月25日）

米国科学財団（National Science Foundation : NSF）は9月25日、科学・工学の最先端を前進させ、世界中の科学専門家との協力関係を構築するために、NSFの国際研究・教育パートナーシップ（Partnerships in International Research and Education : PIRE）プログラムの下で、革新的な国際協力研究プロジェクト17件に対して総額6,900万ドル超を助成することを明らかにした。PIREプログラムは、NSFの他、国際開発庁（U.S. Agency for International Development : USAID）と、中国・フィンランド・フランス・ドイツ・インド・日本・メキシコ・ロシア・スペイン・韓国・台湾の各国の助成機関がパートナーとなっている。今回助成を受給するのは、イリノイ大学アーバナ・シャンペン校（University of Illinois at Urbana-Champaign）が主導し、科学技術振興機構と日本学術振興会が支援する「化学燃料生成における活性物質とインターフェースのための統合コンピュータ・マテリアル工学（Integrated computational materials engineering for active materials and interfaces in chemical fuel production）」を含むプロジェクト17件である。

National Science Foundation, NSF supports new global partnerships in research and education through PIRE program

http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=136248&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click